

プレートによる乳歯列期からの咬合誘導

いくけい

歯列育形成の実際

島田 朝晴 著

歯列育形成研究会

池田 理代子 挿絵

乳歯列期から正しい噛み合わせに導く
“歯列育形成”の理論と実践のすべて

プレートによる乳歯列期からの咬合誘導

いくけい

歯列育形成の実際

島田 朝晴 著

歯列育形成研究会

池田 理代子 挿絵

Denture Formation
with the Deciduous Teeth



クインテッセンス出版株式会社

歯列育形成とは、乳歯列期から咬合誘導を行い、正しい噛み合わせに導く方法。本書は歯列育形成の基礎的な理論をはじめ、それを応用した30症例を収録。症例を通じ、乳歯列期、混合歯列期、混合歯列期～永久歯列期の各時期の勘所が理解できる。また時期に応じた使用装置の基本設計が図式化され、臨床にすぐに活かせるよう構成されている。50年以上にわたり著者が記録してきた貴重な症例から読者は多くの示唆を得ることができるだろう。

CONTENTS

- I 歯列育形成の要点・概念
- II 歯列育形成に必要な基礎的理論
- III 歯列育形成のための診断および方針
- IV 歯列育形成の手順
- V 歯列育形成に使用する装置
- VI 歯列育形成に必要な動機づけ
- VII 歯列・咬合の継続管理の実際

全 30 症例

●サイズ:A4判変型 ●210ページ ●定価:15,750円(本体15,000円・税5%)



クインテッセンス出版株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目2番6号 クイントハウスビル

TEL. 03-5842-2272 (営業) FAX. 03-5800-7592 <http://www.quint-j.co.jp/> e-mail mb@quint-j.co.jp



本書の特長

Ⅶ 歯列・咬合の経緯管理の実際

CASE 4

乳歯列期(ⅡA)
混合歯列期(ⅡC)

乳歯列開咬：乳切歯の挙上

初診時の主な所見

年齢：2歳9か月 女子
乳歯列弓形態：上顎V字型
咬合状態： 関係乳歯列Ⅱ級、 関係乳歯列Ⅱ級 (EIE未萌出、EIE半萌出)
主な処置方針：乳歯列弓(特に上顎)側方拡大、A△挙上

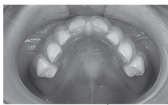
★この症例はおしゃぶりを使用したことによる著しい開咬である。上顎乳歯列弓は狭窄し、特に上顎乳歯列弓の前部部分は強度の狭窄でV字型をしている。そしてこの上顎乳歯列弓の狭窄のため、片側性の交叉咬合となっている。

★乳歯列期の交叉咬合は、永久歯列となっても交叉咬合となることは小児歯科学の本にも記載されている通りである。もしこのまま放置されたら交叉咬合は治らないばかりか、この極端な開咬と狭窄による骨の変形に適應してしまった周囲組織および顔面頭蓋は、たとえ小学校高学年の頃に矯正歯科治療を受けたとしても、機能的な問題を残す可能性があり、完全によい形になるとは考えられない。

★本症例は2歳の時から歯列育形成を継続して、乳歯列弓をよい形にし、上下顎の位置関係を正しくした状態から発育するようにしたので、この影響は顔全体によく現われている。4歳の時には標準乳歯列弓に近い形の乳歯列弓の形態になり、上下顎の上下的側方的な位置関係を正しくした状態で、その後永久歯への交換が行われている。
★よい(乳)歯列弓の形と、上下顎の正しい位置関係に適應した状態で、顔面や口の周囲のそれぞれの筋が発育していくので、顔の表情から現われるその子のイメージは、大きく変化する。
★この患者の場合、永久切歯が萌出する頃は、骨の形はよくなっており、小学生時代はずっとよい歯のままである。もちろん継続管理によってう蝕予防が着実な成果をあげ、カリエスフリーを達成している。

2歳9か月 初診時

乳歯列弓は、前方が特に狭窄、V字型となっている。



2歳9か月

下顎骨が左方に偏位しているもので、下顔面も左右非対称になっている。



2歳9か月

左側乳臼歯部は逆被蓋、片側性の交叉咬合となっている。



2歳9か月

2歳11か月 前段階プレート(慣らしプレート)。



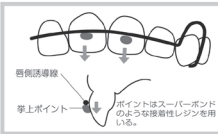
2歳11か月

3歳4か月

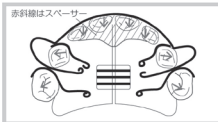
まず上顎の側方拡大を急いで行った。前突感はかなり目立たなくなった。



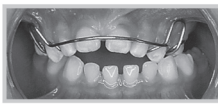
3歳4か月



図Ⅵ-2 挙上ポイントと唇側誘導線。



図Ⅵ-3 本症例前段階プレート(EIEは未萌出)。



図Ⅵ-4 2歳11か月の時、最初に入れたプレート(前段階プレート)。

おしゃぶりをやめさせることより、定められた時間プレートを入れてもらうことのほうを重要視する。「おしゃぶりはとぎとぎやっていたとしてもいいよ」といった具合である。もちろんプレートは、○○ちゃんが将来プリンセスのように美しくなるためのものである。母親に対するmotivationだけでなく、幼児本人に対するmotivationも成功し、本人は将来の目的に向かって楽しく来院、子どもがらとにかが努力してくれた。

142

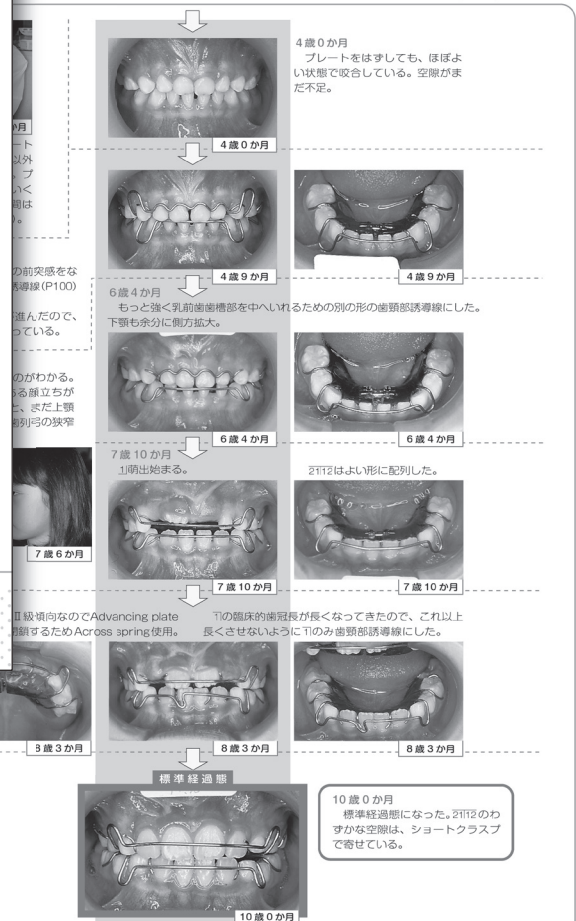
その1

乳歯列期、混合歯列期、混合歯列期～永久歯列期の各時期の勘所がわかる

その2

時期に応じた装置の基本設計・要点がわかる

CASE 4 乳歯列開咬



4歳0か月 プレートをはずしても、ほぼよい状態で咬合している。空隙がまだ不足。

4歳0か月

4歳9か月

4歳9か月

6歳4か月

6歳4か月

6歳4か月

6歳4か月

6歳4か月

6歳4か月

6歳4か月

6歳4か月

6歳4か月

6歳4か月

6歳4か月

6歳4か月

4歳0か月 プレートをはずしても、ほぼよい状態で咬合している。空隙がまだ不足。

4歳0か月

4歳9か月

4歳9か月

6歳4か月

6歳4か月

6歳4か月

6歳4か月

6歳4か月

6歳4か月

6歳4か月

6歳4か月

6歳4か月

6歳4か月

6歳4か月

6歳4か月

その3

「詳説」「参考」「注意」「コツ」…などの凡例を多数設け、知りたいことがすぐ調べられる

143

きりとり線

注文書

プレートによる乳歯列期からの咬合誘導 歯列育形成の実際

モリタ商品コード:805498

冊注文します。

●お名前

●貴院名

●ご指定歯科商店

●ご住所 (〒)

●TEL

●FAX

支店・営業所

※ご記入いただいた個人情報は、弊社の新刊案内、講演会等の案内に利用させていただきます。
※ご指定納入店がない場合は送料を頂き、代金引換宅配便でお送りさせていただきます。